

# 2006年度 予算について

## ◆基本方針

2006年度は、4月より開設する新学部・新学科のスムーズな運営、財政基盤強化のための各種特定資産の充実、地域連携・社会貢献の積極的展開、教育環境の改善・充実、国際交流の推進、課外体育施設の整備、FDおよびキャリア支援事業など、重点課題の推進を基本方針として予算編成を行いました。

教育・研究については、経営学部・現代心理学部の開設に加え、既存学部・学科の大規模な教学改革を実施し、現代社会の新たなニーズに応える柔軟な学問体系をもって、新しく質の高い授業・研究や多様なカリキュラム展開のもと、立教大学らしい特色ある教育を進めていきます。さらに、2005年11月に開設したコオプ教育・インターンシップオフィスを中心に、学外諸機関との連携による多彩なキャリア教育プログラムの実施や、発足2年目となる大学教育開発・支援センターでの授業評価アンケート・調査分析等を通じて、さらなる教育改革・カリキュラム改善に向けた取り組みを行います。また、リサーチ・イニシアティブセンターでは、現在推進中の様々な研究プロジェクトのマネジメント支援のほか、新たなプロジェクト型研究の創出や外部資金の獲得、産学連携ならびに地域連携の推進など先進的な研究活動を総合支援していきます。

施設・設備計画では、マルチメディア機能を配備した教室環境の整備をはじめ、図書館旧館の耐震補強工事や、合宿所を含む課外体育施設および学生関係施設の改修等を行い、キャンパス環境の充実改善を進めていきます。

財務面では、新学部開設による人件費の増加や新座キャンパス諸施設建設に伴う維持管理経費などの支出が先行するため厳しい財政運営が続きますが、更なる業務の見直しにより財源を捻出するほか、外部資金の積極的な獲得を行っていきます。また、将来の環境整備や財政基盤の強化のため各種引当特定資産ならびに第3号基本金への積み増しを継続的に進めます。



大規模な環境整備を終えリニューアルした新座キャンパス

## ◆主な事業計画

### 【教育研究環境の整備・充実策】

- ・経営学部・現代心理学部の開設
- ・コオプ教育・インターンシップの本格実施
- ・授業評価アンケートの実施
- ・国際交流の推進
- ・教育・研究プロジェクトの積極的展開
- ・学内研究助成制度の改善・充実

### 【施設の整備】

- ・5号館の教室整備
- ・4号館・9号館のマルチメディア整備
- ・図書館旧館耐震補強工事
- ・ウィリアムズホール空調整備
- ・ボート部艇庫・合宿所建替え
- ・野球部合宿所の改修・増築

### 【財政基盤の充実策】

- ・業務見直しによる財源捻出・外部資金の積極的獲得
- ・各種引当特定資産・基金への継続的な資金の積み増し

## ◆消費収支予算書の概要

### 1. 消費収入について

- (1) 学生生徒等納付金は、新学部の開設に伴い学生数が増加することと、学費のうち施設設備資金を1万円増額改定（2006年度より新たに利用開始となる施設・設備などキャンパス環境の維持および一層の充実のため）することにより、前年度比7億4,100万円増加（対前年度予算比、以下増減額は同様）の178億800万円となります。
- (2) 手数料は入学検定料が主なものですが、2006年度入試より実施した全学部日程や、センター試験での受験者数の増加を見込み、7,300万円増加の17億2,100万円となります。
- (3) 補助金は、私立大学等経常費補助金（国庫補助金）のうち一般補助が増加する一方で特別補助が減少することと、2005年度に採択となったオープン・リサーチ・センターの大型施設設備の補助金（初年度のみ）分が大きく減少することにより、合計では2億7,500万円減の16億1,000万円となる見込みです。
- (4) 雑収入は、退職金支出に連動し私立大学退職金財団交付金が減少するため、4,400万円減の5億5,300万円となります。
- (5) 帰属収入は前年度比4億6,000万円増加の223億円となる見通しです。また、これより基本金組入額15億3,400万円を差し引いた消費収入は、33億7,500万円増の207億6,700万円となります。

### 【消費収支予算書】2006年4月1日から2007年3月31日まで（単位：千円）

科目		2006年度	2005年度	増・(△)減
消費収入の部	学生生徒等納付金	17,808,084	17,067,521	740,563
	手数料	1,720,662	1,647,356	73,306
	寄付金	278,694	435,940	△ 157,246
	補助金	1,609,668	1,884,674	△ 275,006
	資産運用収入	109,080	76,666	32,414
	事業収入	148,098	80,012	68,086
	雑収入	553,439	597,234	△ 43,795
	他会計からの繰入収入	72,578	51,272	21,306
帰属収入合計		22,300,303	21,840,675	459,628
基本金組入額合計		△ 1,533,727	△ 4,448,898	2,915,171
消費収入の部合計		20,766,576	17,391,777	3,374,799
消費支出の部	人件費	12,740,035	12,412,452	327,583
	教育研究経費	6,989,222	6,832,190	157,032
	管理経費	1,463,548	1,445,485	18,063
	他会計への繰入支出	10,162	13,924	△ 3,762
	借入金等利息	45,964	42,952	3,012
	資産処分差額	79,358	91,085	△ 11,727
	徴収不能額	6,486	15,482	△ 8,996
	予備費	250,000	250,000	0
消費支出の部合計		21,584,775	21,103,570	481,205
当年度消費支出超過額		818,199	3,711,793	
前年度繰越消費支出超過額		9,748,255	6,036,462	
翌年度繰越消費支出超過額		10,566,454	9,748,255	

## 2. 消費支出について

(1) 人件費は、新学部開設に伴い教員数が増加するため、3億2,800万円増の127億4,000万円となります。

(2) 教育研究経費は、大規模な教学改革の展開にあたり、多岐に亘る教育プログラムの実施に加え、新しく多様な施策の試みや先端的研究の総合的支援など、教育・研究環境の整備充実を推進するため、1億5,700万円増の69億8,900万円となります。

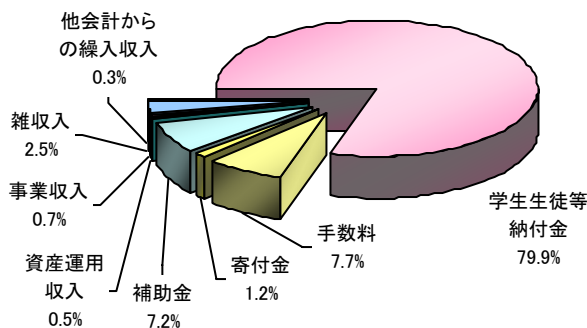
(3) 管理経費は、入試広報関連や新座キャンパスでのスクールバス運行にかかる経費などが増えるため、1,800万円増の14億6,400万円となります。

(4) 消費支出合計では、前年度比4億8,100万円増加の215億8,500万円となります。この結果、帰属収入から消費支出を差し引いた帰属収支差額は7億1,600万円となります。

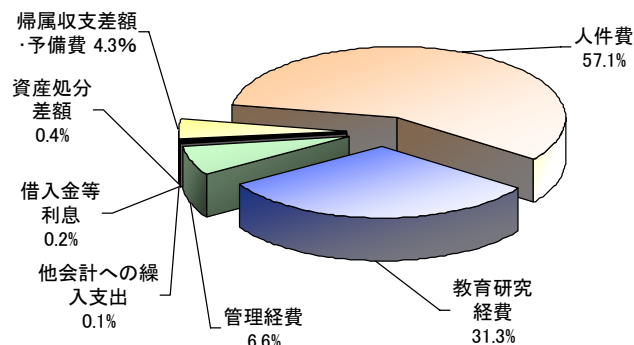


耐震補強工事を実施する図書館旧館

《帰属収入の構成》



《帰属収入に対する消費支出の構成》



## ◆資金収支予算書の概要

消費収支と重複するものについては説明を省略し、資金収支特有の勘定科目について説明します。

【資金収支予算書】 2006年4月1日から2007年3月31日まで (単位:千円)

### 1. 資金収入について

(1) 前受金収入は、2007年度入試の新入生の入学金、授業料など学生生徒等納付金が主なものですが2,600万円減の51億5,400万円となる見込みです。

(2) その他の収入が大幅に減少しますが、これは2005年度に計上した新座キャンパス諸施設建設に関わる支出との差が要因です。『その他の収入(支出)』は、効率的な資金管理運用を行う目的で学院本部との間で行う預け金の出し入れが主な構成要素となります。各種支払いを行う際には立教学院で合同運用している資金から大学へと資金を戻して支払いを行うため『その他の収入』に計上し、一方、大学から学院本部に資金を預ける際には『その他の支出』として計上しています。

### 2. 資金支出について

(1) 施設・設備関係の支出では、池袋キャンパスの教室改修やマルチメディア機器の配備、課外体育施設の建設など、充実したキャンパス環境の整備を進めますが、新座キャンパス諸施設の建設が終了したため、前年度と比べ合計で41億7,900万円減の14億9,300万円を計上しています。

(2) その他の支出は前述の学院への預け金が主なものであり、将来の施設設備の整備や教育研究環境の向上、財政基盤の強化のため、奨学基金や建設資金等の主な各種引当特定資産に合計で22億5,600万円を、また第3基本金には7,000万円を継続して積み増しします。

(3) 次年度繰越支払資金は、1億6,900万円増の74億4,000万円となります。

科目	2006年度	2005年度	増・(△)減
収入の部			
学生生徒等納付金収入	17,808,084	17,067,521	740,563
手数料収入	1,720,662	1,647,356	73,306
寄付金収入	278,694	435,940	△ 157,246
補助金収入	1,609,668	1,884,674	△ 275,006
資産運用収入	109,080	76,666	32,414
事業収入	148,098	80,012	68,086
雑収入	553,439	597,234	△ 43,795
他会計からの繰入収入	72,578	51,272	21,306
借入金等収入	0	1,000,000	△ 1,000,000
前受金収入	5,153,901	5,180,308	△ 26,407
その他の収入	18,433,443	28,896,701	△ 10,463,258
資金収入調整勘定	△ 5,799,119	△ 5,169,617	△ 629,502
前年度繰越支払資金	7,270,358	5,304,398	1,965,960
収入の部合計	47,358,886	57,052,465	△ 9,693,579
支出の部			
人件費支出	13,146,815	12,764,632	382,183
教育研究経費支出	5,245,518	5,258,878	△ 13,360
管理経費支出	1,401,389	1,378,786	22,603
他会計への繰入支出	10,162	13,924	△ 3,762
借入金等利息支出	45,964	42,952	3,012
借入金等返済支出	228,590	318,590	△ 90,000
施設関係支出	879,424	4,502,784	△ 3,623,360
設備関係支出	613,379	1,169,096	△ 555,717
その他の支出	18,242,655	24,225,165	△ 5,982,510
予備費	300,000	300,000	0
資金支出調整勘定	△ 194,662	△ 192,700	△ 1,962
次年度繰越支払資金	7,439,652	7,270,358	169,294
支出の部合計	47,358,886	57,052,465	△ 9,693,579